

# いきいきと 女性が 活躍するための 仕組みづくり

西条市企画経済部産業振興課

大久保 武

(西条市)



## 地域を支えようとする 人材の育成

全国規模チェーン店の進出や交通手段の発達による中心市街地の衰退など、今日の地域経済には解決しなければならぬ課題が多く存在しています。西条市においても、1990年代半ばからの10年間で、第三次産業の就業者数は約2千人増加している反面、市内の商店数は一貫して減少傾向が続いています。

そのような中、地域に安定した税収と雇用の場を創出するため、西条市では地域独自の資源を活用した内発型産業の育成に力を入れています。そこで鍵となるのが、主体的に地域産業を支えようとする人材を育成することです。特に、人口減少社会に突入している今日では、何の対応も無しに労働力人口の増加を期待することは難しい状況です。そこで、チャレンジする人を応援する気風を地域に養うことで、自らが地域を支えようとする新たな人材を生み出すことが望まれます。そのような背景をもとに誕生したのが、女性チャレンジスクール（平成20年度まで女性起業家スクール）です。



チャレンジスクールでビジネスマナーにチャレンジ

## 女性起業家スクールと 女性チャレンジスクールの開催

小さくても地域に密着したビジネスを育てることを目的に、平成15年度から愛媛県女性起業家連合会の協力のもとで女性起業家スクールが誕生しました。女性対象の起業支援としては県内でも草分け的存在であった女性起業家スクールは、開催初年度から多くの注目を集め、これまでに計109名の卒業生を輩出してきました。また、卒業生の中からは、手作り雑貨店、リラクゼーションエステ、パソコン訪問レッスン、化粧品販売店の経営など、女性の感性をフルに活かした地域密着型のビジネスを立ち上げる女性起業家が登場してきました。

この女性起業家スクールは、ここ数年で新たな動きを見せるようになりました。それは、起業家の道は遠くとも、新しく何



参加者と女性起業家との意見交換

西条産業情報支援センター <http://www.saijo-sics.co.jp/>



女性起業家まごころ市

かにチャレンジしたいという、ささやかな思いから参加する女性が増えてきたことです。そのような動きを受けて誕生したのが、より幅広い参加者を対象とした女性チャレンジスクールです。「いきいきと働く女性起業家に刺激を受け、新しい自分を発見する！」ことを目的に開催する女性チャレンジスクールは、女性起業家が実際の事業の中から体験した様々なエピソードの紹介と意見交換を中心に、全5回の講座で構成しています。自らの夢の達成に向け努力を続ける女性起業家が、講座の中で「自分の人生を後悔しないことが大切！」と参加者に訴えかけることで、参加者自身も人生を主体的

に考えるための心の整理を行うことができるのです。実際に女性チャレンジスクールに参加した方からは、「女性起業家の方々からチャレンジする勇気をもらった」という前向きな感想が聞かれたほか、講師のエピソードに胸を打たれ涙する参加者がいるなど、女性チャレンジスクールは地域に活力をもたらす人材のすそ野開拓として機能し始めています。

### 女性起業家 WAVEの会の躍進

女性チャレンジスクールとともに成長したのが、スクールの卒業生が中心となって結成した女性起業家WAVEの会です。現在、WAVEの会は約30名の会員で構成されており、会員数は年々増加傾向にあります。主に、会員同士の情報交換、交流、研修を実施しているほか、会員共同でのイベント出店などを行っています。

活動の中心となるのが、毎年12月に主催者として開催している女性起業家まごころ市です。まごころ市には、WAVEの会会員のほかに、事業を長年続けられている一般の事業者の方も参加しています。まごころ市の目的は、たとえビジネス経験が少なくても、チャレンジしたい女性が事業者に交わって気軽に出店することができ環境を提供することです。もちろん、出店者によって売上額に差が



女性起業家WAVEの会による空き店舗への出店

出てしまします。しかし、多少売上が少なくとも、出店した皆さんが笑顔になることができる、それがまごころ市の特長でもあります。

女性チャレンジスクールの開催と女性起業家WAVEの会の躍進。その両輪こそが、西条市にチャレンジ精神旺盛な女性を多く生み出すための仕組みなのです。